

Smart-i Jリートインデックス

運用報告書（全体版）

第5期（決算日 2022年5月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「Smart-i Jリートインデックス」は、2022年5月25日に第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型
信託期間	2017年8月29日から無期限です。
運用方針	東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
主要投資対象	RM国内リートマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	①不動産投資信託証券および株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ③外貨建資産への投資は、行いません。
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

<照会先>

電話番号：0120-223351

（委託会社の営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ： <https://www.resona-am.co.jp/>

りそなアセットマネジメント 株式会社

東京都江東区木場1丁目5番65号

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数 (配当込み)		不動産投信 先物比率	投資信託 証券組入比率	純資産額	
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率				(ベンチマーク)
(設定日)	円		円		%			%	百万円
2017年8月29日	10,000		—		—	3,198.66		—	0.1
1期(2018年5月25日)	10,572		0		5.7	3,392.10		6.0	200
2期(2019年5月27日)	12,198		0		15.4	3,926.24		15.7	941
3期(2020年5月25日)	10,690		0		△12.4	3,457.64		△11.9	2,401
4期(2021年5月25日)	14,023		0		31.2	4,544.61		31.4	3,684
5期(2022年5月25日)	13,960		0		△0.4	4,533.27		△0.2	3,892

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額（元本＝10,000円）です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 不動産投信指数先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「東証REIT指数（配当込み）」は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託（REIT）全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配 当 込 み) (ベンチマーク)		不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年5月25日	円	%		%	%	%
	14,023	—	4,544.61	—	2.4	95.9
5月末	14,042	0.1	4,551.00	0.1	2.5	97.6
6月末	14,598	4.1	4,732.24	4.1	1.5	98.4
7月末	14,703	4.8	4,767.40	4.9	1.2	98.7
8月末	14,663	4.6	4,755.00	4.6	1.4	98.4
9月末	14,200	1.3	4,605.71	1.3	1.4	98.8
10月末	14,367	2.5	4,660.54	2.6	1.6	98.2
11月末	13,778	△1.7	4,470.13	△1.6	1.5	98.5
12月末	14,251	1.6	4,624.94	1.8	1.3	98.9
2022年1月末	13,472	△3.9	4,372.24	△3.8	1.2	98.5
2月末	13,075	△6.8	4,243.65	△6.6	1.4	98.4
3月末	13,975	△0.3	4,536.64	△0.2	1.6	98.5
4月末	13,809	△1.5	4,483.12	△1.4	1.6	98.2
(期 末) 2022年5月25日	13,960	△0.4	4,533.27	△0.2	1.5	98.4

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

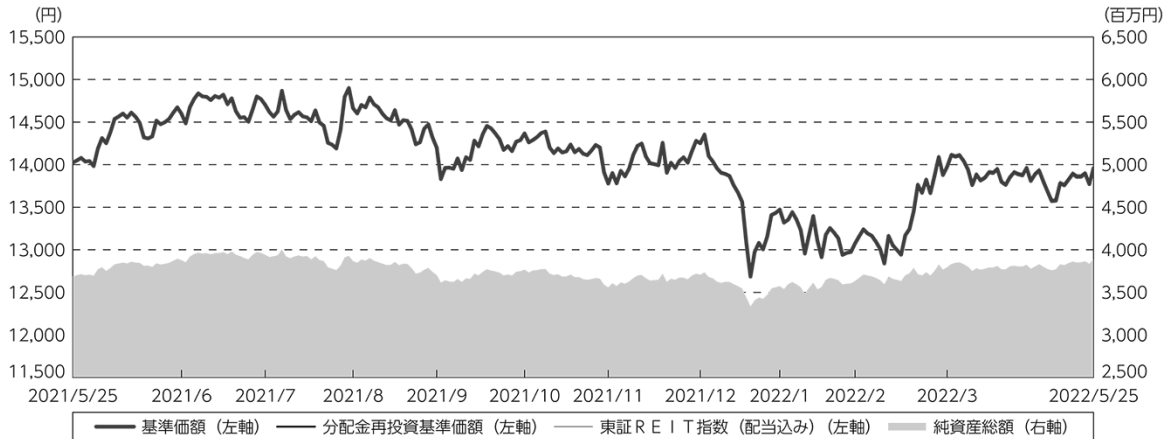
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 不動産投信指数先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2021年5月26日～2022年5月25日)

期中の基準価額等の推移



期首：14,023円

期末：13,960円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 0.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および東証REIT指数(配当込み)は、期首(2021年5月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 東証REIT指数(配当込み)は当ファンドのベンチマークです。
- (注) 東証REIT指数(配当込み)は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託(REIT)全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じて投資を行った結果、当ファンドの基準価額は前期末14,023円から当期末13,960円となり、63円の値下がりとなりました。

国内リート市の市況(東証REIT指数(配当込み))の下落により、基準価額は下落しました。

投資環境

国内リート市況

国内のリート市場は、前期末と比較して下落しました。期前半は、新型コロナウイルスの慢性的な感染抑制策による景気回復の後ずれ等が意識され、水準を徐々に切り下げました。2022年以降は、主要国中央銀行による金融政策正常化の加速に伴う急速な金利上昇やウクライナ情勢を巡る不確実性の高まりを背景に急落しました。その後、分配金利回りなどからみた割安感から反発に転じましたが、先行き不透明感が払拭されず戻り幅は限定的となりました。用途別指数では、経済正常化の遅れが意識され、オフィス指数の下落が目立ちました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンド

RM国内リートマザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

RM国内リートマザーファンド

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（用途別の比率など）をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。不動産投資信託証券の組入比率は期を通じて高位に維持しました。

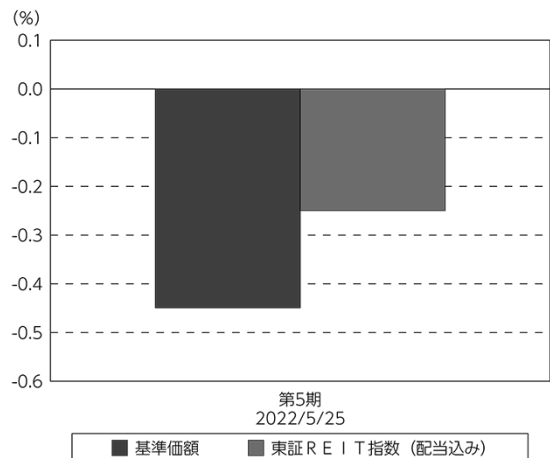
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は-0.4%となり、ベンチマークの-0.2%を0.2%下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ・信託報酬などの諸費用が生じたこと
- ・コスト負担（リート等に係る取引費用）が生じたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきます。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第5期
	2021年5月26日～ 2022年5月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,959

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンド

引き続き、RM国内リートマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行う方針です。

RM国内リートマザーファンド

引き続き、主として東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月26日～2022年5月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.187	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(12)	(0.083)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.082)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	1	0.009	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	27	0.197	
期中の平均基準価額は、14,077円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

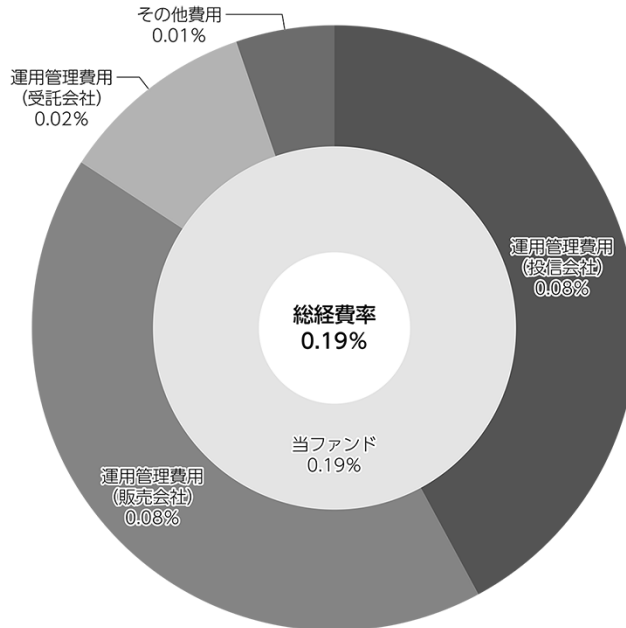
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.19%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年5月26日～2022年5月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
RM国内リートマザーファンド	千口 639,820	千円 937,331	千口 492,480	千円 732,985

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月26日～2022年5月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年5月26日～2022年5月25日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年5月26日～2022年5月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年5月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
RM国内リートマザーファンド	2,489,282	2,636,621	3,889,017

○投資信託財産の構成

(2022年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
RM国内リートマザーファンド	千円 3,889,017	% 99.6
コール・ローン等、その他	15,517	0.4
投資信託財産総額	3,904,534	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2021年5月26日～2022年5月25日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,904,534,219
コール・ローン等	15,517,073
RM国内リートマザーファンド(評価額)	3,889,017,146
(B) 負債	12,429,553
未払解約金	8,853,017
未払信託報酬	3,419,463
未払利息	42
その他未払費用	157,031
(C) 純資産総額(A-B)	3,892,104,666
元本	2,788,054,204
次期繰越損益金	1,104,050,462
(D) 受益権総口数	2,788,054,204口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,960円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,627,138,343円、期中追加設定元本額は1,462,865,620円、期中一部解約元本額は1,301,949,759円です。

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.3960円です。

○損益の状況 (2021年5月26日～2022年5月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 13,631
支払利息	△ 13,631
(B) 有価証券売買損益	△ 1,232,649
売買益	33,353,119
売買損	△ 34,585,768
(C) 信託報酬等	△ 7,334,846
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 8,581,126
(E) 前期繰越損益金	295,414,008
(F) 追加信託差損益金	817,217,580
(配当等相当額)	(560,160,195)
(売買損益相当額)	(257,057,385)
(G) 計(D+E+F)	1,104,050,462
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,104,050,462
追加信託差損益金	817,217,580
(配当等相当額)	(562,096,863)
(売買損益相当額)	(255,120,717)
分配準備積立金	419,550,814
繰越損益金	△ 132,717,932

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(124,136,806円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(684,499,648円)および分配準備積立金(295,414,008円)より分配対象収益は1,104,050,462円(1万口当たり3,959円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

○お知らせ

該当事項はございません。

RM国内リートマザーファンド

運用報告書

第6期（決算日 2022年1月25日）
（2021年1月26日～2022年1月25日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2015年12月11日から無期限です。
運用方針	①主として、東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。なお、東証REIT指数（配当込み）への連動性を高めるため、東証REIT指数（配当込み）を対象指数としたETF（上場投資信託証券）または不動産投信指数先物取引を活用することがあります。 ②不動産投資信託証券またはETF（上場投資信託証券）の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。
主要投資対象	・東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券（一般社団法人投資信託協会規則に規定する不動産投資信託証券をいいます。）
主な投資制限	・不動産投資信託証券および株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は、行いません。

りそなアセットマネジメント 株式会社

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数 (配当込み) (ベンチマーク)		不動産投資 先物比率	投資信託 組入比率	純総 資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
2期(2018年1月25日)	11,040	△0.6	3,378.86	△0.4	3.4	96.8	14,593
3期(2019年1月25日)	11,929	8.1	3,654.11	8.1	4.4	95.6	12,367
4期(2020年1月27日)	14,787	24.0	4,533.90	24.1	2.1	97.8	24,559
5期(2021年1月25日)	12,646	△14.5	3,887.39	△14.3	2.3	95.2	24,302
6期(2022年1月25日)	13,731	8.6	4,220.06	8.6	1.0	99.0	28,802

(注) 不動産投資指数先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 「東証REIT指数(配当込み)」は、東京証券取引所に上場している不動産投資信託(REIT)全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。なお、指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		東証REIT指数 (配当込み) (ベンチマーク)		不動産投資 先物比率	投資信託 組入比率
	騰落	率	騰落	率		
(期首) 2021年1月25日	円	%		%	%	%
	12,646	—	3,887.39	—	2.3	95.2
1月末	13,025	3.0	4,004.00	3.0	2.6	97.4
2月末	13,695	8.3	4,207.24	8.2	2.7	97.0
3月末	14,314	13.2	4,399.26	13.2	2.7	97.3
4月末	14,704	16.3	4,518.99	16.2	2.2	97.9
5月末	14,808	17.1	4,551.00	17.1	2.5	97.7
6月末	15,397	21.8	4,732.24	21.7	1.5	98.5
7月末	15,511	22.7	4,767.40	22.6	1.2	98.7
8月末	15,471	22.3	4,755.00	22.3	1.4	98.5
9月末	14,985	18.5	4,605.71	18.5	1.4	98.9
10月末	15,163	19.9	4,660.54	19.9	1.6	98.3
11月末	14,544	15.0	4,470.13	15.0	1.5	98.6
12月末	15,046	19.0	4,624.94	19.0	1.3	98.9
(期末) 2022年1月25日	13,731	8.6	4,220.06	8.6	1.0	99.0

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 不動産投資指数先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2021年1月26日～2022年1月25日)

期中の基準価額等の推移

○基準価額の変動要因

基準価額は前期末12,646円から当期末13,731円となり、1,085円の値上がりとなりました。

国内リートの市況(東証REIT指数(配当込み))の上昇により、基準価額は上昇しました。



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一となるよう指数化しています。

投資環境

国内リート市況

国内のリート市場は、前期末と比較して上昇しました。期前半は、新型コロナワクチンの接種進展や主要国の大規模な財政・金融支援策継続が支援材料となり上昇しました。期後半は、経済活動の正常化が進む一方、主要国の金利上昇が嫌気され、徐々に水準を切り下げました。期末にかけて、主要国における金融政策正常化の前倒し観測から東証リート指数は上昇幅を縮小しました。用途別指数では、期末にかけて新型コロナウイルス変異株の感染拡大を受け、オフィス指数の下落が目立ちました。

当ファンドのポートフォリオ

国内の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値(用途別の比率など)をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。不動産投資信託証券の組入比率は期を通じて高位に維持しました。

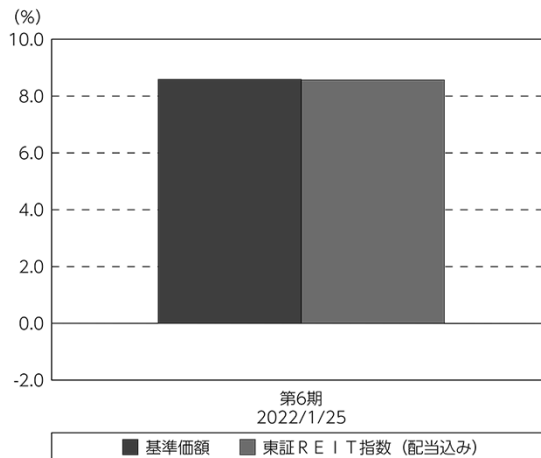
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額の騰落率は+8.6%となり、ベンチマークの+8.6%とほぼ同水準となりました。主な差異要因は以下の通りです。

(マイナス要因)

- ・コスト負担（リート等に係る売買費用）が生じたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



○今後の運用方針

引き続き、主として東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券に投資し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年1月26日～2022年1月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券) (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 0 (0) (0)	% 0.001 (0.000) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、14,721円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年1月26日～2022年1月25日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	口	千円	口	千円
エスコンジャパンリート投資法人	470	65,121	309	40,990
サンケイリアルエステート投資法人	754	93,091	472	55,903
S O S i L A 物流リート投資法人	1,210	193,441	564	85,689
東海道リート投資法人	256	28,764	46	4,962
日本アコモデーションファンド投資法人	725	457,543	604	377,030
MCUBS M i d C i t y 投資法人	554 (△ 3,090)	58,774 (△ 297,818)	401	41,812
森ヒルズリート投資法人	2,481	380,706	2,073	313,508
産業ファンド投資法人	2,987	592,818	2,484	487,924
アドバンス・レジデンス投資法人	2,140	748,471	1,676	575,400
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	1,498	317,582	1,189	249,619
アクティビア・プロパティーズ投資法人	1,162	537,215	902	416,373
GLP 投資法人	6,950	1,265,855	5,561	1,007,296
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	982	325,304	793	260,665
日本プロロジスリート投資法人	3,478	1,227,872	2,619	930,190
星野リゾート・リート投資法人	363	233,548	268	170,850
One リート投資法人	386	117,524	284	85,113
イオンリート投資法人	2,648	402,949	1,854	276,551
ヒューリックリート投資法人	2,089	367,626	1,461	252,150
日本リート投資法人	675	282,816	608	255,866
インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	10,036	193,936	25,456	543,710
積水ハウス・リート投資法人	6,492	570,899	5,221	455,690
トーセイ・リート投資法人	459	60,956	417	55,125
ケネディクス商業リート投資法人	883	246,461	670	184,128
ヘルスケア&メディカル投資法人	449	64,880	376	53,509
サムティ・レジデンシャル投資法人	513	61,867	353	41,161
野村不動産マスターファンド投資法人	6,827	1,147,154	5,713	952,130
いちごホテルリート投資法人	363	31,126	328	28,211
ラサールロジポート投資法人	2,699	479,051	2,014	354,708
スターアジア不動産投資法人	2,347	134,811	1,977	111,142
マリモ地方創生リート投資法人	262	33,745	166	21,084
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	800	452,462	618	346,730
大江戸温泉リート投資法人	338	26,487	282	22,181
投資法人みらい	2,642	132,190	1,909	94,074
森トラスト・ホテルリート投資法人	509	67,359	385	50,885
三菱地所物流リート投資法人	587	265,348	429	194,685
CRE ロジスティクスファンド投資法人	886	167,809	591	109,144
ザイマックス・リート投資法人	316	36,299	286	32,408
タカラレーベン不動産投資法人	933	108,017	572	63,522

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	819	121,328	680	99,526
	日本ビルファンド投資法人	2,472	1,673,072	1,973	1,337,815
	ジャパンリアルエステイト投資法人	2,113	1,396,853	1,768	1,164,955
	日本都市ファンド投資法人	9,162	1,076,333	7,657	884,633
	オリックス不動産投資法人	(7,834)	(297,818)		
	日本プライムリアルティ投資法人	4,206	806,484	3,519	668,797
	N T T都市開発リート投資法人	1,481	600,194	1,100	444,947
	東急リアル・エステート投資法人	2,077	316,830	1,614	243,651
	グローバル・ワン不動産投資法人	1,415	264,397	1,184	217,846
	ユニテッド・アーバン投資法人	1,467	176,220	1,228	146,828
	森トラスト総合リート投資法人	4,819	725,732	3,773	562,971
	インヴィンシブル投資法人	1,508	226,253	1,261	188,460
	フロンティア不動産投資法人	9,424	388,164	7,380	302,066
	平和不動産リート投資法人	750	363,245	585	278,760
	日本ロジスティクスファンド投資法人	1,407	220,222	1,102	170,132
	福岡リート投資法人	1,381	446,027	1,156	367,792
	ケネディクス・オフィス投資法人	1,092	188,775	914	156,267
	いちごオフィスリート投資法人	652	487,329	545	405,572
	大和証券オフィス投資法人	1,743	158,705	1,485	134,559
	阪急阪神リート投資法人	447	330,711	378	279,571
	スターツプロシード投資法人	957	147,198	801	122,190
	大和ハウスリート投資法人	327	75,006	274	62,148
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	3,249	1,017,869	2,553	781,862
	大和証券リビング投資法人	6,690	417,054	6,014	375,264
	ジャパンエクセレント投資法人	2,778	308,890	2,203	241,208
	合 計	1,960	280,808	1,640	231,266
	134,545	24,191,609	124,718	19,471,234	
	(4,744)	(-)			

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は分割・合併・増資等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	不動産投信指数先物取引	百万円 3,024	百万円 10,550	百万円 -	百万円 -

○利害関係人との取引状況等

(2021年1月26日～2022年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年1月26日～2022年1月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年1月25日現在)

国内投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	口	口	口	千円	%
エスコンジャパンリート投資法人	392	553		74,212	0.3
サンケイリアルエステート投資法人	587	869		97,067	0.3
S O S i L A 物流リート投資法人	631	1,277		196,785	0.7
東海道リート投資法人	—	210		21,924	0.1
日本アコモデーションファンド投資法人	827	948		565,956	2.0
MCUBS M i d C i t y 投資法人	2,937	—		—	—
森ヒルズリート投資法人	2,819	3,227		449,843	1.6
産業ファンド投資法人	3,393	3,896		739,850	2.6
アドバンス・レジデンス投資法人	2,280	2,744		932,960	3.2
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	1,566	1,875		371,250	1.3
アクティブ・プロパティーズ投資法人	1,203	1,463		543,504	1.9
GLP投資法人	7,500	8,889		1,646,242	5.7
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	1,047	1,236		377,598	1.3
日本プロロジスリート投資法人	3,632	4,491		1,585,323	5.5
星野リゾート・リート投資法人	365	460		282,900	1.0
On e リート投資法人	374	476		136,992	0.5
イオンリート投資法人	2,434	3,228		458,376	1.6
ヒューリックリート投資法人	1,932	2,560		415,232	1.4
日本リート投資法人	780	847		318,048	1.1
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	15,420	—		—	—
積水ハウス・リート投資法人	7,060	8,331		635,655	2.2
トーセイ・リート投資法人	531	573		71,854	0.2
ケネディクス商業リート投資法人	883	1,096		277,288	1.0
ヘルスケア&メディカル投資法人	512	585		76,752	0.3
サムティ・レジデンシャル投資法人	462	622		73,831	0.3
野村不動産マスターファンド投資法人	7,762	8,876		1,315,423	4.6
いちごホテルリート投資法人	420	455		33,670	0.1
ラサールロジポート投資法人	2,675	3,360		595,056	2.1
スターアジア不動産投資法人	2,466	2,836		170,443	0.6
マリモ地方創生リート投資法人	225	321		39,258	0.1
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	838	1,020		582,420	2.0
大江戸温泉リート投資法人	387	443		26,137	0.1
投資法人みらい	2,592	3,325		155,111	0.5
森トラスト・ホテルリート投資法人	520	644		71,677	0.2
三菱地所物流リート投資法人	540	698		313,053	1.1
CREロジスティクスファンド投資法人	768	1,063		207,710	0.7
ザイマックス・リート投資法人	368	398		45,212	0.2
タカラレーベン不動産投資法人	721	1,082		123,131	0.4
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	931	1,070		169,381	0.6
日本ビルファンド投資法人	2,701	3,200		2,057,600	7.1
ジャパンリアルエステイト投資法人	2,400	2,745		1,674,450	5.8
日本都市ファンド投資法人	4,509	13,848		1,256,013	4.4

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	口	口		千円	%
オリックス不動産投資法人	4,782	5,469		869,024	3.0
日本プライムリアルティ投資法人	1,494	1,875		672,187	2.3
NTT都市開発リート投資法人	2,168	2,631		381,231	1.3
東急リアル・エステート投資法人	1,609	1,840		333,408	1.2
グローバル・ワン不動産投資法人	1,667	1,906		205,276	0.7
ユナイテッド・アーバン投資法人	5,133	6,179		800,798	2.8
森トラス総合リート投資法人	1,715	1,962		261,927	0.9
インヴィンシブル投資法人	10,036	12,080		420,384	1.5
フロンティア不動産投資法人	797	962		444,444	1.5
平和不動産リート投資法人	1,473	1,778		243,052	0.8
日本ロジスティクスファンド投資法人	1,568	1,793		556,726	1.9
福岡リート投資法人	1,241	1,419		219,519	0.8
ケネディクス・オフィス投資法人	742	849		555,246	1.9
いちごオフィスリート投資法人	1,991	2,249		176,771	0.6
大和証券オフィス投資法人	511	580		389,760	1.4
阪急阪神リート投資法人	1,084	1,240		177,940	0.6
スターツプロシード投資法人	374	427		88,260	0.3
大和ハウスリート投資法人	3,425	4,121		1,359,930	4.7
ジャパン・ホテル・リート投資法人	7,732	8,408		457,395	1.6
大和証券リビング投資法人	3,134	3,709		395,379	1.4
ジャパンエクセレント投資法人	2,227	2,547		316,337	1.1
合 計	口 数 ・ 金 額	145,293	159,864	28,510,196	
	銘 柄 数 < 比 率 >	62	61	< 99.0% >	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内	百万円	百万円
不動産投信指数先物取引	278	—
東証REIT指数		

○投資信託財産の構成

(2022年1月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	28,510,196	98.2
コール・ローン等、その他	510,947	1.8
投資信託財産総額	29,021,143	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○特定資産の価格等の調査

(2021年1月26日～2022年1月25日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年1月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	29,021,143,556
コール・ローン等	315,505,313
投資証券(評価額)	28,510,196,850
未収入金	9,270,000
未収配当金	150,995,493
差入委託証拠金	35,175,900
(B) 負債	218,320,645
未払金	20,366,790
未払解約金	197,953,000
未払利息	855
(C) 純資産総額(A-B)	28,802,822,911
元本	20,977,046,765
次期繰越損益金	7,825,776,146
(D) 受益権総口数	20,977,046,765口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,731円

(注) 当ファンドの期首元本額は19,216,952,787円、期中追加設定元本額は17,962,516,760円、期中一部解約元本額は16,202,422,782円です。

(注) 2022年1月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・FWりそな国内リートインデックスオープン 5,137,575,103円
- ・FWりそな国内リートインデックスファンド 4,316,001,294円
- ・J-REITインデックスファンド(適格機関投資家専用) 2,753,904,238円
- ・Smart-i Jリートインデックス 2,491,845,960円
- ・つみたてバランスファンド 1,436,467,161円
- ・りそなラップ型ファンド(安定成長型) 941,888,323円
- ・りそなラップ型ファンド(安定型) 918,821,717円
- ・りそなラップ型ファンド(成長型) 799,576,998円
- ・りそなDAAファンド(適格機関投資家専用) 631,952,851円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2030 201,177,657円
- ・J-REITインデックス202102(適格機関投資家専用) 144,744,799円
- ・りそな・リスクコントロールファンド2019-09 139,720,663円
- ・Smart-i 8資産バランス 成長型 122,510,763円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2040 118,220,631円
- ・りそな・リスクコントロールファンド2020-03 107,582,370円
- ・Smart-i 8資産バランス 安定成長型 106,680,327円
- ・埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG 90,293,569円
- ・りそな・リスクコントロールファンド2019-06 86,703,629円
- ・りそな・リスクコントロールファンド2019-10 85,641,683円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2050 79,208,937円
- ・りそな・リスクコントロールファンド2019-12 51,539,989円
- ・九州SDGs・グローバルバランス 42,092,792円
- ・Smart-i 8資産バランス 安定型 36,853,920円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2035 27,242,204円
- ・DCりそな グローバルバランス 19,129,517円
- ・りそな・リスクコントロールファンド2020-06 18,488,113円
- ・りそなDAAマルチアセットファンド(適格機関投資家専用) 18,387,836円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2045 17,311,312円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2060 16,247,660円
- ・りそなターゲット・イヤー・ファンド2055 9,161,534円
- ・りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用) 2,927,185円
- ・リスクコントロール・オープン 2,485,168円
- ・りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用) 1,952,086円
- ・グローバル9資産バランスファンド(適格機関投資家限定) 1,705,652円
- ・りそな国内リートインデックス(ラップ専用) 667,246円
- ・りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用) 335,878円

(注) 当期末の1口当たり純資産額は1.3731円です。

○損益の状況 (2021年1月26日～2022年1月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,018,306,588
受取配当金	1,009,423,218
その他収益金	9,412,178
支払利息	△ 528,808
(B) 有価証券売買損益	652,044,264
売買益	1,884,901,485
売買損	△1,232,857,221
(C) 先物取引等取引損益	90,612,660
取引益	142,641,090
取引損	△ 52,028,430
(D) 保管費用等	△ 1,577
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,760,961,935
(F) 前期繰越損益金	5,085,114,589
(G) 追加信託差損益金	7,992,571,440
(H) 解約差損益金	△7,012,871,818
(I) 計(E+F+G+H)	7,825,776,146
次期繰越損益金(I)	7,825,776,146

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

- ・ファンド名称の冒頭部分の「RAM」を「RM」に変更するため、約款に所要の変更を行いました。(2021年4月24日)